

## 東日本大震災現地報告（気仙沼市）～平成 23 年 5 月 3 日～

防災支援委員会委員 旭 勝臣

### 1. はじめに

東北新幹線が 4 月 29 日に全線開通したので、4 年前に政府主催の津波の防災訓練が行われ私も参加したことがある、宮城県気仙沼市を訪れ、復旧の状況を見てきた。

以下、行程を追って報告する。

### 2. JR 気仙沼駅



写真 1 ボランティアで混雑する気仙沼駅

### 3. 気仙沼市役所

津波は、市役所の足元まで来たが、業務には支障は出ていないように見えた。



写真 2 津波の先端がきた気仙沼市役所

### 4. 気仙沼市災害ボランティアセンター



写真 3 仮移転中の災害ボランティアセンター



写真 4 災害ボランティアセンターの受付

### 5. 仮設住宅



写真 5 入居の始まった仮設住宅（気仙沼公園）



写真 6 建設中の仮設住宅（気仙沼中学校）



写真 9 冠水による道路の通行止めの状況

## 6. 中心市街地（臨港地区）の被災状況

中心市街地である臨港地区の被災現場を見てまわった。事前のテレビ等の情報により、ある程度は予想していたが、それ以上の惨状であった。

4年前の気仙沼での津波の訓練は、港の岸壁近くでおこなわれたが、冠水でとてもそこには近づくことはできなかった。辛うじてガレキ処理のためのダンプカーのみが通行可であった。



写真 7 道路の両側のガレキの状況



写真 10 市街地（臨港地区）の冠水状況

## 7. さいごに

気仙沼市民の話し振り、気仙沼市役所のHPによる震災対応の情報提供の内容等から判断して、自助、共助、公助の合わさった「地域力」は相当高いものと思われた。震災復興にあたって、最後に物を言うのは、この地域力であり、今後、気仙沼市の震災復興は、順調に進むものと確信した。



写真 8 道路上の大型漁船



写真 11 まちづくりの看板